



NANKAI



泉北高速鉄道

平成28年10月7日

堺市と南海電気鉄道（株）・泉北高速鉄道（株）が
沿線の活性化に向けた協定を締結します
～泉北高速鉄道と南海電鉄の乗り継ぎ通学定期の負担軽減を実施します！～

堺市と南海電気鉄道（株）および泉北高速鉄道（株）では、このたび「泉北高速鉄道沿線の活性化」を図るため、「堺市内における泉北高速鉄道沿線活性化に向けた連携に関する協定書」を締結いたしますので、お知らせいたします。

協定締結後の取組みとして、泉北高速鉄道と南海電鉄を中百舌鳥駅を經由して通学する堺市民の負担を軽減する助成制度を導入いたします。

記

1. 背景・目的

- ・泉北ニュータウンが広がる泉北高速鉄道沿線では、人口減少が続いており、特に若年層の地区外転出により、子育て世帯人口（20～40代）については大きく減少しています。
- ・上記の状況を踏まえ、堺市では、これまで泉北ニュータウン住まいアシスト補助や住戸リノベーションモデル事業などの「子育て世代等の定住・誘導」に関する取組みやイベント等の「魅力創出」に関する取組みなどを実施してきました。
- ・一方で南海電気鉄道（株）と泉北高速鉄道（株）においても、泉北高速鉄道沿線の活性化のため、普通運賃で泉北高速鉄道と南海電鉄を乗り継いだ場合の乗継割引額を100円に拡大するとともに、通学定期運賃の泉北高速鉄道区間内の割引率も70%に拡大しました。
さらに、特急や女性専用車両の導入、区間急行の増発等の利便性向上に取組むとともに、泉ヶ丘駅前地区の商業施設リニューアルなどの魅力・集客力向上に関する取組みを実施しました。
- ・今後は、「子育て世代の定住・誘導に関する取組み」などについて協力体制を構築し、堺市と鉄道事業者が持つ資源やノウハウを最大限活用しながら泉北高速鉄道沿線の活性化に取り組めます。
- ・そして、協定締結後の新たな取組みとして、泉北高速鉄道と南海電鉄を中百舌鳥駅を經由して通学する堺市民の負担を軽減する助成制度を導入いたします。

2. 協定の概要

- ・ 名称

堺市内における泉北高速鉄道沿線活性化に向けた連携に関する協定書

- ・ 協定締結の目的

堺市と南海電気鉄道（株）および泉北高速鉄道（株）が子育て世代の定住・誘導をはじめとして、様々な施策において相互に連携することにより、泉北高速鉄道沿線の活性化を図ることを目的とする。

- ・ 連携事項

- ①沿線の子育て世代の定住・誘導に関すること
- ②その他、泉北高速鉄道沿線の活性化を図るために必要な取組み

3. 新たな取組みについて

○泉北高速鉄道と南海電鉄を中百舌鳥駅を經由して通学する堺市民の負担軽減について

制度開始	平成 29 年 1 月（定期の有効期間が平成 29 年 1 月以降のものが助成対象）
対象者	南海電鉄と泉北高速鉄道の通学定期券を所有し、中百舌鳥駅経由で通学する 25 歳以下の堺市民（堺市に住民票を置く方）
方法	通学定期券使用後に、利用者からの申請に基づき市が助成額を支給します
助成額	1 日当たり 48 円（80 円×2（往復）×（100%-70%）（通学定期割引率）） ※1 ヲ月換算で約 1,440 円、年換算で約 17,520 円の助成（10 円未満は切り捨て）
対象者数	約 4500 人/年（泉北・南海連絡通学定期販売実績等から）

以 上